

# 新潟県水難救済会では、10台目となる 青い羽根募金支援自動販売機を設置しました

新潟県水難救済会10台目となる青い羽根募金支援自動販売機を設置した場所は、国が信濃川の洪水対策と豊かな水辺環境の創出のために、全国初の緩やかな堤防（やすらぎ堤）を整備するのに合わせて、市が植栽や東屋・ベンチなどの緑地を河川と一体となった親水空間として整備した緑地で、その一角にある信濃川右岸側の公共施設近くに設置しました。

やすらぎ堤と周辺の緑地は、市民の憩いの場として、スポーツ・レク活動・文化活動の場として利用されており、海のボランティア救助活動を支える青い羽根募金や、水難救助事業を行う当会の知名度向上にも一役買ってくれるものと思います。



《やすらぎ堤と周辺緑地での各種イベント》



陽春の4月24日（金）、青い羽根募金支援自販機設置とともに、新潟県水難救済会「会旗」を掲げた関係者一同

写真の左側から

新潟県水難救済会 当摩会長  
新潟マリン救難所 水野所長  
新潟県水難救済会 真壁事務局長  
同 西片次期事務局長  
新潟マリン救難所員（2名）



## 青い羽根募金支援自販機の 設置にご協力をお願いします。

公益社団法人 日本水難救済会では、青い羽根募金支援自販機の設置にご協力してくださる団体、企業、個人様を募集しています。詳しくは、次項「青い羽根募金支援自販機設置のお願い」をご覧ください。



## 青い羽根募金支援自販機設置のお願い



### 趣 旨

- 公益社団法人日本水難救済会及び臨海都道府県の地方水難救済会では、我が国沿岸における水難事故に際し、ボランティアベースで行っている捜索救助活動等を支えるため、青い羽根募金活動を展開し、広く国民の皆様からのご寄附をお願いしております。

この青い羽根募金支援自販機は、清涼飲料水を購入することにより、売上金の一部が自動的に「青い羽根募金」として、寄附されるもので、官公署や法人・個人の皆様に設置場所の提供をお願いしております。

### 募金の仕組み

- 「青い羽根募金支援自販機」の設置場所を提供していただくだけで、「青い羽根募金」に協力できます。



### 設置・運営

- 自動販売機、資源回収BOXはポトラーで無料提供します。
- 基本的に自動販売機での売上高の20%が青い羽根募金として水難救済会に寄附されます。（※設置先により寄附される割合が異なります。詳しくは最寄りの下記水難救済会に問合せ下さい。）
- 設置に関わる費用はポトラーが負担します。
- 自動販売機のおペレーション（製品の補充・売上金の回収）、クレーム処理は全てポトラーが行います。
- 空き容器の回収、周辺の清掃はポトラーが行います。

### デザイン

- 基本的に日本水難救済会が定めたデザインとします。

### 問合せ先

- 公益社団法人 日本水難救済会 第一事業部
- 〒102-0083 東京都千代田区麴町4丁目5番地 海事センタービル  
TEL 03-3222-8066 FAX 03-3222-8067